

事例3 キャリア教育の視点を取り入れた授業

科目「公共」
主として経済に関わる事項

テーマ	理想的な働き方について考えよう
単元等	労働者の権利と現代の労働問題
ねらい	● 職業選択や労働問題について、諸資料を基に概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、望ましい働き方について理解する。また、経済的主体としてどのような職業を選択していくか、対話的な活動を通して深めたことを基に考察、構想する。
概要	● 求人票(厚生労働省作成資料等)に記載されている様々な情報の読み取りを通して、労働者の権利が憲法や法律により保障されていることを理解する。また、ケーススタディにより、労働問題が身近な課題であることを理解するとともに、自己の在り方生き方と関連付けて考察する。
使用する教具等	1人1台端末、電子黒板、求人票、ワークシート

● 指導者 ● 生徒

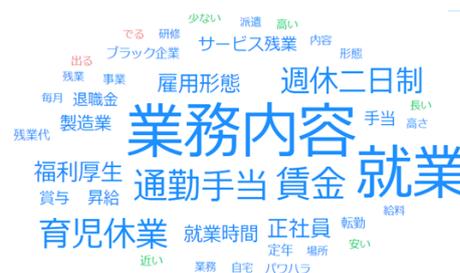
学習の流れ	導入	<ul style="list-style-type: none"> ■ 【問い】・労働者の権利が保障されているのはなぜだろうか。 ・望ましい働き方とはどのようなものだろうか。 ● 求人票を生徒の端末に配信する。
	展開1	<ul style="list-style-type: none"> ■ 求人票に記載されている様々な情報を読み取る。 ● 求人票に記載されている各項目・条件等の中から自分が職業を選択する上で重要と考えるものを3点挙げる。 ● Googleフォーム、テキストマイニングソフト等を使用して生徒の意見を全体で共有する。回答が多かった項目・条件等を取り上げ、それらが労働者の権利として憲法や法律により保障されていることを理解させる。
	展開2	<ul style="list-style-type: none"> ■ 労働問題について具体的な事例を用いてケーススタディを行う。 ● 働く上で生じる事象について、具体的な事例を読み取り、問題となる点やその解決策についてグループで考察、構想した内容をワークシートにまとめ発表する。
	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 雇用や労働問題について、自己の在り方生き方との関係において気付いた点や参考になった点等をワークシートに記述する。

☑ 授業のポイント

求人票や労働問題に関する諸資料等を基に、課題を追究したり解決したりする活動を通して、生徒が自己の在り方生き方について思索できるよう、具体的かつ実践的な指導を行う。

◆ キャリア教育との関連

進路HRにおける指導内容と関連付けたり、関係機関との連携を図ったりすることで、生徒が進路を選択したり自己の在り方生き方を考えたりする上でより効果的に学習することができる。



テキストマイニングにより生徒の関心が高い項目・条件を示す

📁 関連資料等

【教材等】

- 求人票の見方のポイント (厚生労働省)
https://koukou.gakusei.hellowork.mhlw.go.jp/doc/kyuujinn_point_kousotsu202001.pdf
- 「はたらく」へのトビラ～ワークルール20のモデル授業案～ (厚生労働省)
<https://www.check-roudou.mhlw.go.jp/tobira/index.html>
- 働くための道しるべ～学生のみなさんへ～(奈良県)
<https://www.pref.nara.jp/secure/89787/hatarakutameno.pdf>

【出前講座】

- 労働問題・労働条件に関する啓発授業 (厚生労働省)
<https://www.p-unique.co.jp/koushihaken/>
- 知っておきたい働くときの基礎知識 (奈良県社会保険労務士会)
<https://www.nara-sr.com/oyakudachi/demae>

〈求人票〉

(1/2)

① 職種(職種) ② 勤務地(勤務地) ③ 給与(給与) ④ 勤務時間(勤務時間) ⑤ 休日(休日) ⑥ 応募資格(応募資格) ⑦ 応募方法(応募方法) ⑧ 採用人数(採用人数) ⑨ 採用時期(採用時期) ⑩ 採用希望者(採用希望者) ⑪ 採用希望者(採用希望者) ⑫ 採用希望者(採用希望者) ⑬ 採用希望者(採用希望者) ⑭ 採用希望者(採用希望者) ⑮ 採用希望者(採用希望者) ⑯ 採用希望者(採用希望者) ⑰ 採用希望者(採用希望者) ⑱ 採用希望者(採用希望者) ⑲ 採用希望者(採用希望者) ⑳ 採用希望者(採用希望者) ㉑ 採用希望者(採用希望者) ㉒ 採用希望者(採用希望者) ㉓ 採用希望者(採用希望者) ㉔ 採用希望者(採用希望者) ㉕ 採用希望者(採用希望者) ㉖ 採用希望者(採用希望者) ㉗ 採用希望者(採用希望者) ㉘ 採用希望者(採用希望者) ㉙ 採用希望者(採用希望者) ㉚ 採用希望者(採用希望者) ㉛ 採用希望者(採用希望者) ㉜ 採用希望者(採用希望者) ㉝ 採用希望者(採用希望者) ㉞ 採用希望者(採用希望者) ㉟ 採用希望者(採用希望者) ㊱ 採用希望者(採用希望者) ㊲ 採用希望者(採用希望者) ㊳ 採用希望者(採用希望者) ㊴ 採用希望者(採用希望者) ㊵ 採用希望者(採用希望者) ㊶ 採用希望者(採用希望者) ㊷ 採用希望者(採用希望者) ㊸ 採用希望者(採用希望者) ㊹ 採用希望者(採用希望者) ㊺ 採用希望者(採用希望者) ㊻ 採用希望者(採用希望者) ㊼ 採用希望者(採用希望者) ㊽ 採用希望者(採用希望者) ㊾ 採用希望者(採用希望者) ㊿ 採用希望者(採用希望者)

(2/2)

① 求人票(求人票) ② 求人票(求人票) ③ 求人票(求人票) ④ 求人票(求人票) ⑤ 求人票(求人票) ⑥ 求人票(求人票) ⑦ 求人票(求人票) ⑧ 求人票(求人票) ⑨ 求人票(求人票) ⑩ 求人票(求人票) ⑪ 求人票(求人票) ⑫ 求人票(求人票) ⑬ 求人票(求人票) ⑭ 求人票(求人票) ⑮ 求人票(求人票) ⑯ 求人票(求人票) ⑰ 求人票(求人票) ⑱ 求人票(求人票) ⑲ 求人票(求人票) ⑳ 求人票(求人票) ㉑ 求人票(求人票) ㉒ 求人票(求人票) ㉓ 求人票(求人票) ㉔ 求人票(求人票) ㉕ 求人票(求人票) ㉖ 求人票(求人票) ㉗ 求人票(求人票) ㉘ 求人票(求人票) ㉙ 求人票(求人票) ㉚ 求人票(求人票) ㉛ 求人票(求人票) ㉜ 求人票(求人票) ㉝ 求人票(求人票) ㉞ 求人票(求人票) ㉟ 求人票(求人票) ㊱ 求人票(求人票) ㊲ 求人票(求人票) ㊳ 求人票(求人票) ㊴ 求人票(求人票) ㊵ 求人票(求人票) ㊶ 求人票(求人票) ㊷ 求人票(求人票) ㊸ 求人票(求人票) ㊹ 求人票(求人票) ㊺ 求人票(求人票) ㊻ 求人票(求人票) ㊼ 求人票(求人票) ㊽ 求人票(求人票) ㊾ 求人票(求人票) ㊿ 求人票(求人票)

〈ワークシートの例〉 ※ 「はたらく」へのトビラ～ワークルール 20 のモデル授業案～ (厚生労働省) を参考に作成

「労働者を守る法律(ルール)を考えてみよう」

課題1 各班で次の文を読んで下線部①～④の中で問題はありますか、ある場合はどのような点が問題か考える。

※これは学習用の架空の例です

Aさんは社会人1年生。地元を離れ、よその土地で1人暮らしを始めた。最初に会社から示された条件は以下の通りでした。

【条件】

- ・正社員
- ・初任給は月給で18万円
- ・毎週日曜日休み
- ・勤務時間は9時～17時(13時～14時昼休み)
- ・仕事は経理
- ・勤務地は〇〇市△△にある本社内

1年ほど一生懸命働いていましたが、そのうち変だなぁと思うことが出てきました。会社が忙いので、①元々週に1日、日曜日と会社の規則で決まっているお休みの日すら休めないこともあります。とても疲れ、だんだん体調も悪くなってきました。

②お休みの日も、「忙しくてみんなとってないんだからしょうがないよね」と上司に言われて取れないこともあります。

17時までの勤務時間でしたが、③「君の仕事が遅くて仕事が終わらないんだから、当然残業だ」と言われて19時や20時頃まで働かされ、しかも残業代ももらえません。

さすがにこのまま働き続ける訳にはいかないと、上司に「いろいろおかしいと思います。改めてください」と言ったら、④「生意気だな、それなら辞めてよ。」と言われ、クビになってしまいました。

メモ、気づいたこと

課題2 「Aさんを助けるため『働く事に関する決まり』を考えてみよう」

課題1で挙げた「問題」を防ぐための法律(ルール)案を作成する。

「問題がありそうなポイント」について考える視点

- 1) 何がいけないのか
- 2) 誰を守るのか、その人の何を守るのか
- 3) それぞれの守るべき点に対応して、どのようなルールが必要か
- 4) ルールが守られるためには、ルール以外に何かが必要か

課題3 実際の法律はどうなっているか、資料を確認しよう。特に誤解していた部分等や気づいた点、自分のこれからの生き方等について考えたことを記述する。

年 組 名前